

[掲載紙] 上毛新聞「点描ぐんま経済 日銀支店長 見聞録」

[掲載日] 2015年8月28日

[テーマ] 群馬の良さPRへ—秋は温泉、紅葉楽しみ—

休日には気分転換のため、目的もなく歩いている。目的がないといっても、歩いている途中でおいしそうなお店を見付けたりすると大変うれしい。

ただ、日中に散歩していることを周りに話すと、心配されてしまう。確かに前橋の夏は暑い。天気予報でも、暑さが厳しい時間帯は外での活動を避けるようにと繰り返し言っている。体調を崩してしまえば気分転換どころではなくなってしまうので、暑さが厳しくなった7月中旬ごろからは、日が暮れてから出掛けるようになった。

せっかく夜に外出するならば、県内各地で開かれる花火大会を訪れた。これだけ多くの花火大会を見たのは久しぶり。景気回復への期待からか、いずれの花火大会も立派だった。天気に恵まれ、人出も多かった。私と同様、昼間に出掛けられなかった分、夜出掛けようとする人が少なくなかったに違いない。

さて、もうすぐ9月。朝晩の心地よい風に涼しさを感じるようになった。空を見上げると、もくもくとした形の入道雲が少なくなり、淡い雲が増えてきている。去りゆく夏と近づいてきた秋が出合い、暑気と涼気の溶け合う空を、昔の人は「行き合いの空」と呼んだらしい。

まだまだ「日増しに秋めくこの頃…」と書き出すことを拒むかのような残暑の日もあるだろうが、そろそろ秋の計画を立て始めた方が良さそうだ。夏には「ググっとぐんま」(注)のパンフレットを片手に、近くて、涼しい、懐の深い「ぐんま」を大いに楽しんだ。パンフレットのバックナンバーを見ると、秋も、魅力的な温泉はもちろんのこと、秋祭り、紅葉・フルーツ・キノコ狩り等々、楽しみには事欠かなそうである。

自分だけでは行き尽くせないので、東京にいる知人・友人たちにも積極的に紹介しましょう。多くの人にもっと群馬の良さを知ってもらいたいと思う今日この頃である。

(注) 群馬県の観光・イベント情報紹介サイト。季節ごとの見どころを満載したパンフレットもこのサイトから入手できる。

旅行先都道府県ランキング

(選んだ理由「魅力的な温泉があったから」)

1位	群馬	72.0%
〃	大分	〃
3位	山形	62.3%
4位	愛媛	61.6%
5位	熊本	56.3%
6位	秋田	56.1%
7位	佐賀	55.6%
8位	栃木	55.4%
9位	岐阜	53.7%
〃	鹿児島	〃

(出所) じゃらんリサーチセンター「じゃらん宿泊旅行調査 2015」

〔 日本銀行前橋支店長
 神山 一成 〕